



# 三田ヶ谷公民館だより

令和 8 年 6 月 1 日  
発行 三田ヶ谷公民館  
TEL 565-0040

## 音楽講座「楽しくうたって健康になろう！」

○日時 7月1日(水)午前10時00分～11時30分

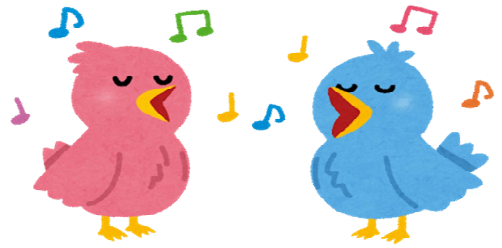
○講師 山田 容子 氏

○場所 三田ヶ谷公民館

○費用 無料

○対象・定員 市内在住・在勤・在学の方30名(先着順)

○申込み・問合せ 6月7日(日)から 三田ヶ谷公民館(565-0040)へ



## 田舎教師セミナー「気軽にエッセイ創作講座」

○日時 6月28日(日)午前10時00分～11時30分

○講師 高鳥邦仁

○場所 三田ヶ谷公民館

○費用 無料

○対象・定員 市内在住・在勤・在学の方15名(先着順)

○申込み・問合せ 6月7日(日)から 三田ヶ谷公民館(565-0040)へ



### 健康運動教室

日 時:6月3日(水)・7月1日(水)

午前10時～11時30分

持ち物:タオル・飲み物

場 所:三田ヶ谷公民館和室・講堂

問い合わせ 健康づくり推進課



### はつらつ教室

日 時:6月26日(金) 午前10時～11時

持ち物:タオル、飲み物

場 所:三田ヶ谷公民館和室

問い合わせ 高齢介護課



1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

6月公民館の休館日  
毎週火曜日



# 「いいでえー！！三田ヶ谷！ ～歴史と文化～」

## (第25回 タイムスリップ案内板)

羽生市弥勒には、タイムスリップできる案内板が建っています。なぜなら、そこには現在存在しない施設や船などが描かれているからです。

看板は「田舎教師ブロンズ像」の裏側に建ち、昭和58年(1983)以前に設置されたようです。小説『田舎教師』に関連する史跡や施設を案内する目的で作られたのでしょうか。「田舎教師・不動尊コース」と書かれ、羽生市と加須市の関係スポットや見どころなどが表示されています。

羽生市に限定して言えば、「市民プール」や「文化会館」「千津井の渡し」「利根サイクリング休憩所」などが表示され、眺めているだけでなつかしい気持ちになります。特に、羽生市上村君の千津井の渡しは**渡し船**が描かれ、かつて利根川の対岸まで渡っていた光景を思い出すのではないのでしょうか。ちなみに、**羽生消防署**も警察署の南側にあった時代のまま表示され、羽生市役所付近に施設が集中していたことがわかります。

この案内板は、昭和の羽生市の面影を残すものです。味があるとともに、当時の空気が感じられ、貴重なマップと言えるのではないのでしょうか。レトロ看板として、あるいは昭和の羽生市の観光スポットを知るタイムスリップ資料として、変わらずそこに建ち続けてほしいと願うのは、的外れではないでしょうか。



案内板



千津井の渡し・利根サイクリング休憩所



市民プール



消防署・警察署・文化会館